

## 平成26年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 新東株式会社

上場取引所 東

 コード番号 5380 URL <http://www.shintokawara.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 達也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 渡邊 和夫

TEL 0566-53-2631

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年6月期第2四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第2四半期	4,736	7.9	211	24.1	226	25.7	149	43.9
25年6月期第2四半期	4,388	△9.0	170	△35.6	180	△31.2	103	△33.7

(注) 包括利益 26年6月期第2四半期 149百万円 (40.6%) 25年6月期第2四半期 106百万円 (△31.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第2四半期	38.46	—
25年6月期第2四半期	26.02	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭		
26年6月期第2四半期	8,945	—	3,335	—	37.3	942.01
25年6月期	8,466	—	3,310	—	39.1	831.52

(参考) 自己資本 26年6月期第2四半期 3,335百万円 25年6月期 3,310百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	7.50	7.50
26年6月期	—	0.00	—	—	—
26年6月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,825	3.8	41	△59.3	36	△68.6	9	△82.5	2.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年6月期2Q	4,158,417 株	25年6月期	4,158,417 株
② 期末自己株式数	26年6月期2Q	617,739 株	25年6月期	176,779 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年6月期2Q	3,876,191 株	25年6月期2Q	3,981,638 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、新興国における経済成長の減速にやや歯止めがかかりはじめ、好調な米国経済とゆるやかに回復に向かう欧州経済を背景に、明るい兆しが見られました。

日本経済は、現政権の経済政策「アベノミクス」により、円安・株高による好調な個人消費に支えられ、景気回復への期待も高まってまいりました。

当社グループといたしましては、円安等により燃料調達価格が高値で推移する厳しい外部環境の中、品質管理の強化と共に、歩留り率や生産効率のさらなる向上に努めてまいりました。また石付板金屋根材「SHINTOかわらS」をはじめとするリフォーム市場向け商材や、太陽光発電システム関連等、高付加価値で環境配慮型の商品の拡販にも注力してまいりました。

売上の状況といたしましては、新規販路及びリフォーム市場の開拓に努め、新設住宅着工戸数の回復や消費税増税前の駆け込み需要効果の後押しもあり、前年比増収となりました。

利益面におきましては、売上高上昇に伴い、売上総利益、営業利益、経常利益、四半期純利益は、いずれも前年同期を上回りました。

以上により、売上高4,736百万円（前年同期比347百万円増加）、売上総利益772百万円（前年同期比26百万円増加）、営業利益211百万円（前年同期比41百万円増加）、経常利益226百万円（前年同期比46百万円増加）、四半期純利益149百万円（前年同期比45百万円増加）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比較して478百万円増加し、8,945百万円となりました。これは主に現金及び預金が230百万円、売上債権が199百万円、たな卸資産が113百万円増加したことに対し、固定資産が65百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して453百万円増加し、5,609百万円となりました。これは主に仕入債務が204百万円、借入金が162百万円、未払法人税等83百万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、四半期純利益が149百万円となり、配当金支払が29百万円、自己株式の取得が95百万円あったこと等により、あわせて24百万円増加の3,335百万円となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動により225百万円増加、投資活動により31百万円減少、財務活動により36百万円増加となり、あわせて230百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には598百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動における資金の収入は、225百万円（前年同期は4百万円の支出）となりました。

これは、主に税金等調整前四半期純利益228百万円、非資金費用である減価償却費98百万円、仕入債務の増加204百万円の増加要因に対し、売上債権の増加198百万円、たな卸資産の増加113百万円の減少要因があったこと等によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動における資金の支出は、31百万円（前年同期は73百万円の支出）となりました。

これは、主に有形固定資産の取得による支出32百万円があったこと等によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動における資金の収入は、36百万円（前年同期は143百万円の収入）となりました。

これは、主に借入金の純増加162百万円に対し、剰余金の配当29百万円の支払、自己株式の取得による支出92百万円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、平成25年8月9日に公表いたしました第2四半期連結累計期間を本日（平成26年2月7日）別途開示の「業績予想と実績との差異に関するお知らせ」にて修正いたしております。

通期の連結業績予想につきましては、燃料費の動向等の不確定要素があるものの、現時点では平成25年8月9日に公表しました決算短信の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	578,208	808,507
受取手形及び売掛金	1,946,649	2,146,241
商品及び製品	1,203,144	1,292,632
仕掛品	21,116	19,465
原材料及び貯蔵品	50,656	76,578
その他	29,811	30,256
貸倒引当金	△1,993	△1,996
流動資産合計	3,827,593	4,371,686
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,410,305	1,370,767
機械装置及び運搬具（純額）	263,968	225,353
土地	2,676,418	2,676,418
その他（純額）	131,392	144,347
有形固定資産合計	4,482,085	4,416,887
無形固定資産	11,244	9,543
投資その他の資産		
投資有価証券	34,977	35,867
その他	118,895	118,323
貸倒引当金	△7,860	△7,154
投資その他の資産合計	146,012	147,036
固定資産合計	4,639,342	4,573,467
資産合計	8,466,935	8,945,153

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,052,332	1,256,601
短期借入金	3,112,428	3,314,592
未払法人税等	9,028	92,128
賞与引当金	15,369	13,476
その他	489,729	497,006
流動負債合計	4,678,887	5,173,805
固定負債		
長期借入金	166,692	126,696
退職給付引当金	144,905	151,071
資産除去債務	35,256	35,644
その他	130,375	122,582
固定負債合計	477,229	435,993
負債合計	5,156,117	5,609,799
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,903	412,903
資本剰余金	348,187	348,187
利益剰余金	2,572,483	2,691,685
自己株式	△29,325	△124,573
株主資本合計	3,304,248	3,328,204
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,569	7,149
その他の包括利益累計額合計	6,569	7,149
純資産合計	3,310,818	3,335,353
負債純資産合計	8,466,935	8,945,153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	4,388,704	4,736,372
売上原価	3,642,161	3,963,430
売上総利益	746,543	772,942
販売費及び一般管理費	575,974	561,200
営業利益	170,568	211,741
営業外収益		
受取利息	32	27
受取配当金	264	440
受取運送料	15,639	16,385
受取補償金	4,077	9,637
不動産賃貸料	4,304	4,203
その他	4,414	2,982
営業外収益合計	28,732	33,677
営業外費用		
支払利息	18,535	17,819
その他	209	727
営業外費用合計	18,745	18,546
経常利益	180,555	226,872
特別損失		
固定資産除却損	10,857	—
減損損失	6,656	—
特別損失合計	17,513	—
税金等調整前四半期純利益	163,042	226,872
法人税、住民税及び事業税	60,000	87,000
法人税等調整額	△575	△9,193
法人税等合計	59,424	77,806
少数株主損益調整前四半期純利益	103,618	149,065
四半期純利益	103,618	149,065



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	103,618	149,065
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,838	579
その他の包括利益合計	2,838	579
四半期包括利益	106,456	149,644
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,456	149,644
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	163,042	226,872
減価償却費	118,321	98,210
減損損失	6,656	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,001	△704
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,505	6,165
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,835	△1,892
受取利息及び受取配当金	△296	△467
受取補償金	△4,077	△9,637
支払利息	18,535	17,819
固定資産除却損	10,857	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△247,390	△198,529
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△98,579	△113,759
仕入債務の増減額 (△は減少)	75,957	204,269
未払消費税等の増減額 (△は減少)	13,853	3,828
その他	△29,878	6,904
小計	22,671	239,077
利息及び配当金の受取額	280	453
補償金の受取額	2,693	8,790
利息の支払額	△18,729	△18,012
法人税等の支払額	△11,759	△5,119
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,844	225,188
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△50,000	△50,000
定期預金の払戻による収入	50,000	50,000
有形固定資産の取得による支出	△71,832	△32,239
有形固定資産の除却による支出	△7,476	—
有形固定資産の売却による収入	6,733	210
無形固定資産の取得による支出	△360	—
その他	△810	144
投資活動によるキャッシュ・フロー	△73,746	△31,885
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	6,150,000	6,720,000
短期借入金の返済による支出	△5,885,200	△6,485,200
長期借入金の返済による支出	△90,138	△72,632
リース債務の返済による支出	△1,440	△3,153
自己株式の取得による支出	—	△92,365
配当金の支払額	△29,733	△29,653
財務活動によるキャッシュ・フロー	143,488	36,995
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	64,896	230,298
現金及び現金同等物の期首残高	403,892	368,208
現金及び現金同等物の四半期末残高	468,789	598,507

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年9月26日開催の第50期定時株主総会で自己株式の取得を行うことを決議し、平成25年11月18日付で440,960株の取得をいたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が95,247千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が124,573千円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループは、瓦製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。